

「いたばし区議会だより」(第171号)(平成27年1月1日発行) 「“検討”」と答弁された質問とその答弁内容

「“検討”」と答弁された質問	その答弁内容	質問した議員(敬称略)	ページ
1 小学校における養護教員は、「26学級以上で1名の加配」と基準が厳しい。区での積極的な加配の検討を。また、いじめの前兆を抑えるためのカウンセラーの配置を。	【教育長】教員人事は都が行っており区独自の配置は困難。カウンセラーは各学校の状況を把握し、増員を検討する。	佐藤としのぶ	
2 校庭の人工芝導入について、区の方針は。	【教育長】全天候型舗装の校庭は、改修時に人工芝化を進めてきた。ダスト舗装の校庭は、工事期間が長く経費もかかるため、課題を整理し、検討していく。		
3 2020年開催の東京オリンピック・パラリンピックを児童・生徒が区内の小中学校のバブリックビューイングで観戦できるようにするため、事前に試験的な実施をしたらどうか。	【教育長】教育活動への影響、競技の開催時間などを考慮すると実施は難しいが、PTAや関係団体と連携しての実施の可能性を研究検討する。	山田貴之	
4 ②マスタープランに基づく個別整備計画の中で複合型施設が提言されている。現在、同じ建物の中でも所管が異なるため、施設の利用申込方法や登録番号が異なる。施設受付システムを一斉共通化し、住民サービスの向上を。	【区長】②直ちにすべての共通化は難しいが、会議室や集会室について、実施に向けて検討する。		
5 ①区内の駅について区は各駅で個別に計画や対応をしているが、「駅前」という場所のあり方を一括した整備方針を立てるべき。	【区長】①駅周辺整備について事業が完了しているところや現在取り組んでいるところもある。それ以外の駅周辺については、地元の機運の高まりや、駅周辺の個別事業が具体化していく際に、駅前のあり方や整備方針を検討する。	坂本あずまお	6
6 ③再開発から20年経った成増駅前には、北口、南口の人の流れの変化やバスと自転車と歩行者の交通インフラと利用者の再検証を含め見直しが必要だと考える。何らかの改善を。	【区長】③成増駅北口の状況を改善するためには放置自転車の課題解決が必須である。南口と同様、まずは駐輪場スペース確保や新規の駐輪場整備を検討する。		
7 ①入所後も引き続き入所要件を満たしているか否かの確認は、書面、電話だけでなく、実態の把握をしっかりとすべき。	【区長】①入所要件の確認は、年1回の定期的な確認以外にも、必要に応じて他の方法も検討し実施したい。		
8 ②取り残された地域の活性化のため、積極的な再整備を。	【区長】②今後は個別整備計画による集約・複合・多機能化や民間活用の方針を基に検討を進め、将来的な行政需要を捉えて地域の活性化につなげる。	菊田順一	
9 ③26年7月に提案した計画案の是非と再整備のスケジュールは。	【区長】③提案の計画案は検討材料の一つとする。26年度中に関係所管課による庁内検討組織を立ち上げ、跡地全体の有効活用とあわせて検討する。		
10 たちばな都議の提案で区長宛に「高島平地域のまちづくりへの要望書」を提出した。三田線の高架下と西台駅から高島平駅までの緑地帯を地域の重要な軸線と捉え、商業施設や保育施設を誘致・確保する「にぎわいモール化」や気軽に立ち寄れる「憩いの場」として一体的に再整備することを提案する。	【区長】三田線の高架下や高島平緑地は、新たなストーリー性を持たせることで高島平の魅力を向上させる潜在力を秘めている。提案の要素を組み込んだ「時間と環境を楽しむプロムナード」の都市軸として三田線の高架下や高島平緑地を位置付け、新たな空間設計に向けた検討を進め、しっかりと区のを打ち出すことが重要と考える。	しば佳代子	
11 新高島平駅南自転車駐車場は現在稼働率100%で満杯状態である。増設場所があるのだから、さらなる増設を求める。	【区長】時間帯により自転車を置けない状況にあることは承知している。この問題を解決するため、自転車駐車場の増設を含め対策を検討中。		

12	大田区はキーホルダー登録事業を実施し、約2万人の利用がある。区も高齢者が元気で自由に安心して外出できる「安心キーホルダー」事業の実施を求める。	【区長】この事業は認知症高齢者の徘徊時の保護だけでなく、元気な高齢者が安心して自由に外出できるため、閉じこもり予防にもつながる。区の財政状況を勘案し実施の可能性を検討。	はぎわら洋一	7
13	②有識者会議では、震災時における火災防止の重要性に触れ、感震ブレーカーの100%配備を早急に実施すべきと指摘している。感震ブレーカーを区民に知ってもらうため、普及活動の実施を。	【区長】②国の検討状況を注視するとともに、引き続き電気火災による出火防止対策の啓発に努める。	大田伸一	
14	学校図書館法が改正され、その附帯決議では将来的に学校司書職員の定数化や全校配置を含め、検討を行うこととされた。改正の意義を受けた今後の取組計画は。	【教育長】学校図書館法の趣旨に基づいて現行事業の検証を行い、学校図書館のさらなる充実に向けて検討し、適切な対応を行う。		
15	①公共料金などの滞納は、無言のSOSの場合があり早期支援が重要。関係機関の幅広いネットワークが必要では。	【区長】①関係機関間の定期的な連絡会の開催を検討していく。	五十嵐やす子	8
16	②学校が福祉的な支援を行うために、スクールソーシャルワーカーの導入を。	【教育長】②貧困などの問題は、学校だけでは対応が困難なため導入を検討していく		
17	高島平のランドデザイン策定は住民参加型で。	【区長】策定後に民学公の連携を基本とするアーバンデザインセンターの設置を検討。	井上温子	
18	柵が原因で園の魚が死んだのならば、柵を取り外すなどの改善をすべき。	【区長】鯉が通過できて、ゴミの流入を防げるような幅の柵に改修できるか検討する。		

作成:しがき伸也(2015年1月3日)